

講演会「今こそ学ぶべき渋沢栄一」出演者紹介

講師

杉山 里枝 (すぎやまりえ) 國學院大學経済学部教授

1977年生まれ。東京大学経済学部卒業、東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。三菱経済研究所研究員、愛知大学経営学部准教授、國學院大學経済学部准教授を経て、2018年より現職。2019-2020年、ハーバード大学ライシャワー日本研究所客員研究員。専門は日本経済史・経営史。主な著書に、『戦前期日本の地方企業』(日本経済評論社)、『日本経済史』(共編、ミネルヴァ書房)、『はじめての渋沢栄一』(共著、ミネルヴァ書房)などがある。

トークショー司会

久染 健夫 (ひさぞめたけお) 江戸・東京 郷土史研究者

1956年生まれ。東洋大学大学院日本史学専攻修士課程修了。江東区文化センター・深川江戸資料館・中川船番所資料館などで勤務し、現在は各種講座・史跡巡りの講師を行っている。

ゆかりの企業

澁澤倉庫(株)

◎澁澤栄一を営業主、篤二を部長(社長)として、1897年に現在の澁澤倉庫株式会社の前身である澁澤倉庫部を、深川福住町(現在の江東区永代)に創業。「澁澤」の名前を唯一冠した社名を持ち、道德経済合一説を実践した澁澤の理念を受け継いでいます。

◎出演者:執行役員総務部長 旗浩志(はたひろし)・・・2017年に同社創業120周年を記念して設置された、澁澤倉庫史料室の開設を担当

清水建設(株)

◎1804(文化元)年創業。1887(明治20)年に澁澤栄一を相談役として迎え、以来、道德と経済の合一を旨とする「論語と算盤」を「社是」として今日まで受け継いでいます。二代清水喜助の設計施工により明治11年に建築された旧渋沢邸の区内への移築プロジェクトが現在進行中です。

◎出演者:企業倫理室 副室長 鈴木振一(すずきしんいち)・・・2018年より、企業倫理室において、企業倫理・コンプライアンスを担当。

東京商工会議所

◎1878年(明治11年)にわが国最初の商法会議所として設立、渋沢栄一翁が初代会頭に就任。設立目的は、殖産興業と欧米諸国との不平等条約改正に向けた民意の結集。商工業者の声を聞き、その意見や要望を政府に提言することは、今に至るまで商工会議所の重要な役割となっています。

◎出演者:江東支部会長 鈴木健之(すずきたけし)・・・鈴木商事(株)社長(江東区南砂)
江東支部は東京商工会議所の23区にある支部の一つで、会員数は約3,200社